

# Japan 5G Driving Business and Technologies (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

5Gは、クラウド/エッジコンピューティング、AI、AR/VR、ロボティクスなどと並ぶデジタル変革の重要なイネーブラーです。また5Gは、国内で特に深刻化しつつある産業現場における人手不足の解消/省人化やCPS（Cyber Physical System）の実現に不可欠な技術でもあります。IDC Japan年間情報サービス「Japan 5G Driving Business and Technologies (Japanese Version)」は、国内の産業分野向け5G市場と5Gユースケースを分析します。2023年度は、5Gと関連が深いキャリア MEC サービス市場、5Gによる省人化、CPS 実現のためのデータ連携基盤の動向の分析を強化します。また、これらに関する詳細な市場予測を提供します。

## Markets and Subjects Analyzed

- 産業分野向け 5G 市場予測
- キャリア MEC サービス市場予測
- 5G 及びキャリア MEC ユースケース
- 5G が可能にする人手不足解消/省人化
- CPS 実現のためのデータ連携プラットフォーム

## Core Research

- 国内産業向け 5G 市場規模予測
- 国内キャリア MEC サービス市場
- 国内産業向け 5G 市場 企業ユーザー調査
- 国内産業現場の省人化 ユースケース別展望と予測
- 国内データ連携プラットフォーム市場動向
- IDC FutureScape: Worldwide Future of Connectedness 2023 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan 5G Driving Business and Technologies \(Japanese Version\)](#).

## Key Questions Answered

- 産業分野向け 5G 市場規模は？また成長のドライバーは何か？
- キャリア MEC 市場規模は？また主要なユースケースは何か？
- 5G は、産業現場の省人化に、どの程度、寄与するか？
- 5G によって CPS/データ連携社会はどのように実現されるか？
- 5G ベンダーとエコシステムの動向は？

## Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います（アルファベット順、50 音順）。

KDDI、NEC、NSSOL、NTT コミュニケーションズ、NTT ドコモ、NTT 東日本、NTT 西日本、アマゾン、エヌビディア、エリクソン、オプテージ、京セラ、グーグル、サムスン、シスコシステムズ、ソフトバンク、ネットワンシステムズ、ノキア、パナソニック、日立システムズ、日立製作所、富士通、マイクロソフト、楽天、その他